

立命館小学校学習指導略案

1. 学年 2年生
2. 教材名 「かいくんのさがしもの」
3. 主題名（内容項目） 自然愛護
4. 主題設定の理由

（1） ねらいとする価値について

この段階においては、特に身近な自然の中で楽しく遊んだり、自然と親しんだりする活動を行うことが多い。また、生活科の学習などを通して動物の世話 や飼育をしたり、植物の栽培や観察などを根気よく丁寧に行ったりしながら、自然や動植物などと直接触れ合う多くの体験をしている。指導に当たっては、児童のこうした活動や体験を通して、自然に親しみ動植物に優しく接しようとする心情を育てることが求められる。自然や動植物のもつ不思議さ、生命の力、そして、共に生きていることのいとおいさなどを自然 や動植物と触れ合うことを通して実際に感じることに よって、自然や動植物を 大事に守り育てようとする気持ちが強く育まれる。

5. 本時のねらい

活動や体験を通して、自然に親しみ動植物に優しく接しようとする心情を育てることが求められるが、コロナ禍や身近に海のない地域である京都市内において、海の素晴らしさや不思議さを感じ取り海を大切にすきっかけ作りとして、紙芝居を読むことにより、「海についてもっと知りたい!」という気持ち を育み、海について主体的に考えられ、「体感」できるような内容を目指す。

6. 本時の展開

	学習活動	主な展開、発問など	指導上の留意点
導 入	自己紹介		○
展 開 前 段 — 終 盤	紙芝居上演	ZOOM を使って上演をする。	○オンラインで講師のいる京都市内の会場と、学校の教室をつなぎ、パワーポイントを使って紙芝居を上演する。 ○教員にも紙芝居のキャラクターの声を務めてもらうことにより、

			教室との一体感を失わないようにする。
まとめ	感想 クイズの時間	上演後は感想を2、3人に言ってもらった後、児童自らが海に関するクイズを考えて劇団員に出題をする。	○劇団員が答えられない問題は、他の児童に答えてもらう。